

①これまでに弊社より複数台スタインウェイをご購入されておりますが、上野会長はスタインウェイにどのような印象をお持ちでしょうか？

音楽部を創部し、「せっかくなら良いピアノを」と思いスタインウェイの購入を考えました。どのピアノも素晴らしく、また複数台購入したことでピアノの個性を感じることができました。これまでにプロアマ問わず多くの方に演奏して頂きましたが、奏者の音色を際立たせてくれ、無限の可能性を秘めているという印象です。

②スタインウェイピアノを社内でどのようにご活用いただいておりますか？

主に社員研修や弊社主催のコンサート、また昼休みを利用したミニコンサート等で使用しております。過去には音楽部のピアニストを対象にプロのピアニストによる公開レッスンをを行い、社員が見学するという試みも行いました。現在は新型コロナウイルスの状況を鑑み、多くのコンサートやイベント等を控えておりますが、今後も引き続きこのような活動を続けていきたいと思っております。



③上野会長（広島日野自動車様）は、社内で音大で専門に学ばれた社員の方を中心に「音楽部」を設けられたり、幅広く芸術（音楽）活動にも熱心にご支援されておりますが、その理由（原動力）についてお聞かせください。

音楽を学んだ人は協調性があるように感じます。それは、アンサンブル等で人と一緒に音楽を創り上げていくという経験から培ったものだと思いますが、働く上でとても大事なこともあります。また、音楽を含め芸術は“生涯学習”と呼ばれていますよね。生涯勉強・追究し続けても終わりがありません。私たち企業が彼女たちの活動を応援することで、少しでも多く音楽に触れる機会や環境を作ってあげられたらという思いがあります。

もちろん音楽部だけではなく、全社員に対しても同様に一流に触れる機会を大切にしています。一流や本物に触れることは、豊かな心や感性、創造性を養うことに繋がります。それは芸術に限らずスポーツや食事でも同じです。そのような体験を通して、人としての幅を広げるきっかけになれば嬉しいです。

④この度、新たに開催される「第1回ひのっ子ピアノコンクール+」について、開催の経緯をお聞かせください。

「すべての世代に広く芸術を普及する」という弊社のテーマのもと、来たる11月3日に創立75周年を迎えることもあり、記念行事の一環として本ピアノコンクールの企画を進める決断をいたしました。今日、新型コロナウイルスの感染拡大によりコンサートやコンクールが中止になるなど、多くの音楽シーンが大打撃を受けております。学生の中には、今まで通りアルバイトを行えず、音楽を続けていくことに苦しむ方がいらっしゃるかもしれません。そんな状況を少しでも緩和できればとスピード感のあるコンクールを目指し、開催に至りました。

⑤今回が初めてのコンクール開催ですが、コンクール開催へ向けて、上野様の意気込みをお聞かせください。

初めての試みですので不安もありましたが、おかげさまで多くのエントリーやお問い合わせをいただいております。一企業がピアノコンクールを開催することは容易なことではありません。しかしながら、このような状況の中で弊社ができることを精一杯行うことによって、少しでも学生の皆様のお力になることができればと強く願っております。本コンクールの特長は、インターネットを活用することでこのような情勢でもコンクールが実施できるということ。そして、賞金対象者の多さです。従来のピアノコンクールとは異なる点多々ございますが、新たな視点の本コンクールをお楽しみいただければ幸いです。

⑥最後に、上野会長にとって、音楽（ピアノ）とはどのような存在でしょうか？

音楽は人と人とのつながりのきっかけを生み出してくれます。また、スタインウェイを積極的に活用することで、会社の魅力も一段階上がっているように感じます。よく音楽の必要性が問われますが、音楽は私たちの生活の中に自然と入り込んでいて、大変身近なものです。だからこそ、より良い環境が必要ではないかと思えます。スタインウェイを通してそのことを改めて感じ、購入して良かったと心から思っております。

広島日野自動車様は1945年創業のトラック・バス販売を専門とする中国地方を代表する企業です。また企業活動と同時に幅広い分野で社会貢献活動にも取り組まれております。特に芸術分野においては、社内に音楽部を設けて音楽を専門に勉強された社員の方々を中心に、地域文化の発展に積極的に貢献されております。さらに国内を代表するソリストやオーケストラ奏者を招いて、地元の幼稚園でコンサートを開催するなど教育活動も熱心に行っており、今後、あらゆる企業に求められる地域文化の活性化や交流を深める試み（アウトリーチ活動）の模範的な活動を率先して実践されている企業です。

「ひのっ子ピアノコンクール+」とは？(オフィシャルサイトより)

広島日野自動車株式会社では同社創業75周年の記念事業として、この度の新型コロナウイルスの影響により苦しい立場にある若手音楽家や音楽を愛する方々の支援を目的に、新たに「ひのっ子ピアノコンクール+」を開催することになりました。コンクールはオンラインを利用した予選(音源審査)を経て、准本選と本選は広島日野自動車本社内にある「ひのっ子ホール」で実施されます。18歳～26歳までの音楽の専攻、非専攻を問わない資格となっておりますのでぜひ多くの皆様の参加をお待ち申し上げます。



参加資格	18歳～26歳までの方。 大学生以上。 音楽を専攻していない一般の方でも応募可能
参加料	無料 (録音・録画などの諸費用は参加者負担) 本選出場者には交通費及び宿泊料の補助(上限あり)/准本選出場者には交通費の補助(上限あり)
日程	申込期間/2020年7月21日～9月30日 予選結果発表/2020年11月4日～11月7日 准本選/2020年12月12日 本選/2020年12月13日
審査方法	予選は音源(動画)審査 准本選・本選は会場での公開審査(本選はオンライン公開審査予定)
審査員	仲道祐子先生(准本選・本選のみ) ほか
会場	ひのっ子ホール 広島県広島市安芸区船越南2-7-4
表彰(賞金)	第1位/30万円 第2位/20万円 第3位/10万円 第4位～第10位/5万円 ほか
演奏曲	演奏時間予選(録音または動画)6分以内 准本選(会場)10分以内 本選(会場)20分以内 【本選課題曲】 下記作曲家の作品をいずれか一つ以上含み演奏してください。 ①W.A.モーツァルト ②L.v.ベートーヴェン ③F.ショパン

締切り
間近!

その他詳細につきましてはサイトをご覧ください。 <https://www.hinokko-piano.jp/>



「ひのっ子ピアノコンクール+」の予選音源提出用に松尾ホールをご利用の場合、通常¥7,700-/1時間のところ、特別価格¥5,500-/1時間にてご予約を承ります。
ご予約時に「ひのっ子コンクール予選用録音利用」とお申し付けください。